



意見交換会 ニュースレター

発行元：大田区空港まちづくり本部
発行日：令和3年6月12日



大田区は、羽田空港跡地のまちづくりの一環として羽田空港・多摩川のそばに新しく整備する公園について、ご利用になる皆さまからご意見をいただいております。みんなが使いたくなる公園にするためにはどうしたらよいかを、公募によりお集まりいただいた皆さんが意見を出し合う、意見交換会の第1回目を開催しました。



意見交換会のねらい



第1回

令和3年5月22日(土)
9時30分～12時30分
どんな利用者が
いるだろう？

第1回では、公園予定地がどのような場所にあるのかを知り、具体的にどのような公園利用者（主人公）がいるのかを想像します。

第2回

令和3年6月12日(土)
9時30分～12時30分
ストーリー（物語）を
イメージしよう

第2回では、第1回で想像した主人公になりきって、それぞれの主人公が同時に公園を利用した場面をイメージしてもらい（ロールプレイング・ゲーム）、その時にどのようなことが起こるのか、良いことも悪いことも含めて考えていただきます。

第3回

令和3年6月26日(土)
9時30分～12時30分
必要なレイアウトと
使い方を考えよう

第3回では、第2回を踏まえて、みんなが主人公になれるようにするために、必要な公園のレイアウトや使い方を考えます。



成果発表会

令和3年7月17日(土)
午前中(予定)

この3回の意見交換会を通して、みんなが使いたくなる公園の未来像をつくり、その内容を成果発表会でグループ毎に発表していただく予定です。



開催概要（第1回）

日時：令和3年5月22日（土） 9時30分～12時30分
テーマ：『どんな利用者がいるだろう？』
ねらい：多様な公園利用者を想像する
場所：大田区産業プラザPiO
参加人数：32名（6グループに分かれて話し合ってもらいました）

コロナ感染対策を実施し、参加者の安全に配慮して開催しております！

<対策内容>

- ・マスク着用、手指消毒の徹底
- ・体温計測を実施
- ・密を避けるため、各グループが独立した部屋で意見交換を実施
- ・参加者同士の接触を避けるため、デジタルホワイトボードツールを使用
- ・アクリル板の設置
- ・ソーシャルディスタンスの確保
- ・常時、部屋の換気



区のHPにも、
ニュースレターを
掲載しております。

裏面につづきます

実施概要（第1回）



プログラム

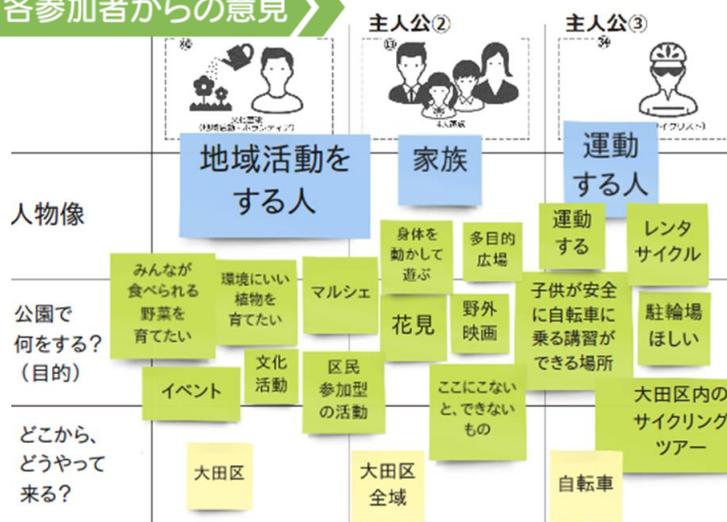
- ・アイスブレイク（自己紹介）
- ・羽田空港跡地の歴史や立地特性など、現地の公園概要を区から説明
- ・**主人公（公園利用者）を想像し、意見交換**
- ・まとめの発表

まず、多くの利用者が楽しめる公園を考えるために、各参加者は公園を使う「主人公」のイメージを深めていきました。どのような利用者があるのか、どのような目的でどこから来るのか、公園の利用時間帯（曜日・時間）や頻度はどのくらいかなど、使い手の気持ちになって想像してもらいました。

意見交換の様子



各参加者からの意見



次に、各参加者の意見をホワイトボードに列挙していきました。「家族で花を見に来る」、「イベントを楽しむ」、「子どもが自転車講習を受ける」など、多様な主人公があげられました。

※左図のように、パソコン上で意見を付箋に入力してホワイトボードに並べました。さらに、6部屋をオンラインでつなぐことで、全グループで意見を共有しました。

最後に、1グループにつき6人の主人公を設定し、グループ内で考えた主人公像について全体発表をしてもらいました。その様子をオンラインでつなぎ、全ての部屋の参加者が共有できました。

様々な年代や職業の方が、1つのテーマについて率直かつ積極的に意見交換していただいたことで、相互の親睦も深まりつつあります。

発表の様子



次回予告

第2回意見交換会では、第1回に各グループで設定した6人の主人公について、ロールプレイング・ゲームを通じて、公園利用のイメージを膨らませていきます。